

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確定値）

（平成24年11月7日実施）

1 生息数及び構成比

種 類	羽数：羽	構成比：%	備 考
ガ ン 類	190,886	81.6	過去最高羽数
ハクチョウ類	5,701	2.4	過去最高羽数
カ モ 類	37,248	15.9	過去4番目
計	233,835	100.0	過去最高羽数

2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガ ン 類	ハクチョウ類	カ モ 類	計
平成24年11月7日	190,886	5,701	37,248	233,835
平成23年11月9日	174,983	3,942	27,076	206,001
増 減	15,903	1,759	10,172	27,834

3 主な確認地

(1) ガン類

		羽数	昨年の羽数
蕪栗沼	(大崎市田尻)	118,664 羽	96,528
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	66,504 羽	71,006
沼部	(大崎市田尻)	2,000 羽	0

(2) ハクチョウ類

伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	1,297 羽	897
鹿島台 小川	(大崎市)	532 羽	-
蕪栗沼	(大崎市田尻)	359 羽	598

(3) カモ類

蕪栗沼	(大崎市田尻)	8,084 羽	565
鳥の海	(亶理町)	2,570 羽	2,346
松島湾(東名)	(東松島市)	2,532 羽	1,908

4 調査箇所数

県内のガン，ハクチョウ，カモ等の飛来地約480箇所

5 調査人員

県職員，県自然保護員，蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等

103名

6 その他

本調査の内容については，宮城県自然保護課ホームページで確認できます。

(明日以降更新)

HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/sizenhogo/>

7 飛来状況

- ・ 繁殖が順調と考えられ，前年同時期よりも増加しており，ガン類，ハクチョウ類については，過去最高の飛来数となっている。

数値は速報値であり，今後変動することがあります。

確定値は約2週間後，ホームページに掲載します。